

2014年(平成26年)9月4日 木曜日

# 宮崎筑波大教授

## 「つくば賞」受賞

形状記憶合金の研究で

県科学技術振興財団（江

崎玲於奈理事長）は2日、

県内で研究経験のある優れた

自然科学分野の研究者に

贈る第25回「つくば賞」

（副賞500万円）に、筑

波大の宮崎修一教授（64）を

選んだと発表した。

受賞対象の研究は「形状記憶合金の実用特性の発明と先駆的研究展開」。温めると元の形に戻る形状記憶合金の研究で、より大きく変形してもすぐ復元する超弾性を実現する独創的な熱処理法を、1980年に発明した。さらに、様々な性能を持つ合金開発で世界を主導してきた、と評価された。